

H3C WLAN製品 CloudAPハンズオントレーニング



APの動作モードの確認と変更

- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

アクセスポイントの動作モードの違い

アクセスポイントの動作モードには FIT、Anchor-ac、Cloudの3通りがあります。



アクセスポイントの動作モードのコマンドによる変更

手順: 現在の動作モードの確認 -> 動作モードの変更 -> 変更されたかどうかの確認



アクセスポイントの動作モードのBootWareメニューによる変更

1. APをリブートします。出力例を次に示します。

System is starting... Press Ctrl+D to access BASIC-BOOTWARE MENU... Booting Normal Extended BootWare

The Extended BootWare is self-decompressingDone.

***************************************	**
*	*
*H3C WA6638 BootWare, Version 7.12 *	*
***************************************	**
Copyright (c) 2004-2021 New H3C Technologies Co., Ltd.	

Compiled Date: Jan 28 2021 CPU L1 Cache: 32KB CPU L2 Cache: 256KB CPU Clock Speed: 2200MHz Memory Type: DDR3 SDRAM Memory Size: 1024MB Memory Speed: 933MHz Flash Size: 256MB PCB Version: Ver.A BootWare Validating... Press Ctrl+B to access EXTENDED-BOOTWARE MENU...

2. プロンプトでCtrl+Bを押して、EXTENDED-BOOTWAREメニューを入力します。

Password recovery capability is enabled. Note: The current operating device is flash Enter < Storage Device Operation > to select device. =========<EXTENDED-BOOTWARE MENU>========= |<1> Boot System |<2> Enter Serial SubMenu |<3> Enter Ethernet SubMenu |<4> File Control |<5> Restore to Factory Default Configuration 工場出荷時の状態に戻す <6> Skip Current System Configuration |<7> BootWare Operation Menu |<8> Skip Authentication for Console Login _____ Ctrl+Z: Access EXTENDED ASSISTANT MENU Ctrl+F: Format File System Ctrl+C: Display Copyright Ctrl+Y: Change AP Mode Enter your choice(0-9):

3. Ctrl+Yキーを押してAPモードを変換します。

Please select the new mode Current mode is Fit

NO. 1 2 3 0	Mode Fit Mode Anchor-AC Cloud Mode Exit	(Virtual AC mode)						
Enter your choice(0-3): 3								

4.モード番号を入力します。



- APの動作モードの確認と変更 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント 02 Cloudnetへのアクセス準備 03 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成 04Cloudnetへ装置の登録 05 CloudAPの設定 06 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

参加者とハンズオン用Cloudnetアカウント

お名前	Cloudnetログイン	ブランチ	サイト	登録するAP
STUDENT1	user: H3CSTUDENT1 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT1	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX
STUDENT2	user: H3CSTUDENT2 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT2	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX
STUDENT3	user: H3CSTUDENT3 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT3	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX
STUDENT4	user: H3CSTUDENT4 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT4	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX
STUDENT5	user: H3CSTUDENT5 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT5	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX
STUDENT6	user: H3CSTUDENT6 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT6	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX
STUDENT7	user: H3CSTUDENT7 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT7	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX
STUDENT8	user: H3CSTUDENT8 password: H3C_JAPAN	JAPANOFFICE	STUDENT8	APモード: Cloud AP デバイス名:WAxxxx-JP シリアル:219801A2YF8XXXXXXXXX



- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnet(旧名称:Oasis)はクラウドのH3C製品管理プラットフォームです。これは始めるのが簡単で、かつ機能は豊富です。

1.装置がインターネットにアクセスできて、DNSの名前解決ができること(固定IPでアクセスポイントを管理 する場合はDNSの設定(例えば[H3C]dns server 8.8.8.8)などを忘れずに) 2.firewallで以下のポートがオープンであること

ログイン、認証用ポート

TCP 80

TCP 443

Cloudnet通信用ポート
 TCP 19443 (デフォルト)変更するには以下のコマンドで行います

cloud-management server port *port-number*

• NTPサーバー用ポート

UDP 123

- 2.装置のシリアル番号が分かっている(<H3C>display device manuinfoコマンドで表示)
- 3.装置には予め以下のコマンドを投入してあること

[H3C]cloud-management server domain oasiscloud.h3c.com

4.Cloudnetにログインアカウントを作成し、ログインして装置を登録、管理を行います。

Cloudnet環境 – 再確認

<H3C>sys

アクセスポイントのVLAN 1に固定IPアドレスを割り当てる場合の例: 例えば APのVLAN 1に割り当てるIPアドレス:10.0.1.20 255.255.255.0 デフォルトゲートウェイ: 10.0.1.253 DNS: 8.8.8.8

<H3C>system-view System View: return to User View with Ctrl+Z. [H3C]interface Vlan-interface 1 [H3C-Vlan-interface1]undo ip address [H3C-Vlan-interface1]undo ipv6 address auto [H3C-Vlan-interface1]undo ipv6 address dhcp-alloc [H3C-Vlan-interface1] ip address 10.0.1.20 24 [H3C-Vlan-interface1]quit [H3C]ip route-static 0.0.0.0 0 10.0.1.253 [H3C]dns server 8.8.8.8 [H3C]cloud-management server domain oasiscloud.h3c.com [H3C]quit <H3C>

Cloudnet環境 – 接続して変わること

Cloudnetにアクセス出来れば、以下のことができるようになります。

- リモートからの状態監視
- リモートからの設定変更(Cloudnetでの設定変更は即座にローカルの装置に反映 されます)
- 同一サイトに登録された全てのAPには同一設定変更が反映されます(個別に 別々の設定を施したい場合は、それぞれ別のサイトを作成して登録します)
- Cloudnetで用意されているCloudAP用の設定項目以外を行いたい場合は直接 ローカルのCloudAPのCLIまたはGUIから変更します(個別の設定はCloudnet上に 保管される設定には反映されませんので、ローカルのCloudAPに障害があった場 合、個別の設定は復元できませんので気を付けてください)



- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

Cloudnet環境 –新規アカウントを作成

https://oasiscloud.h3c.com/



Cloudnet環境 –新規アカウントを作成

アカウント作成に必要な項目を入力して「登録完了」をクリック

ב	ーザー名: abc_manage	er ト 立立ないまし 古町つまわせついか	● - フ コ マ た 今 オヽ)	
л-×	ポックス: abc@test.co			
ログインパ	スワード:		æ 🔮	
パスワードを	認証する:		1 C	
	✓ 同意 《ユ	ーザー規約》 《プライバシーポリシー》 発行会7		
	すで	「にアカウントを持っています、ログイン	2	

Cloudnet環境 –新規アカウントを作成

アカウント登録完了をクリックすると確認のメールが届き、リンクを クリックしてアカウントが有効になります

差出人: <u>cloudnet@oasisinfo.h3c.com</u> 日時: 2023年1月19日 10:31:09 JST 宛先: abc@test.com 件名: New H3C Cloudnet Platform Email Binding

Click here to activate account

Effective within 24 hours, Please activate as soon as possible!

Cloudnet環境 – アカウントのメールアドレスを変更

アカウント登録時に登録したメールアドレスを担当者が変わったので変更 する場合にも確認のメールが届き、リンクをクリックしてアカウントが有効に なります

差出人: <u>cloudnet@oasisinfo.h3c.com</u> 日時: 2023年1月19日 10:31:09 JST 宛先: new@test.com 件名: New H3C Cloudnet Platform Email Unbinding

Click here to change mailbox

Effective within 24 hours, Please activate as soon as

possible!

Cloudnet環境 – 作成したアカウントでログイン

https://oasiscloud.h3c.com/

Cloudnet H3C U-Center Unified O&M Cloud	v qi છ
- H3C U-Center - + Cloudnet +	クラウドネットへようこそ
Cloud-Driven Automation Makes Work Easy	Google Play App Store Google Play App Store App Store Google Play App Store Google Play App Store App Store App Store App Store App Store App Stor

Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

「サブアカウント」

C				ネットワーク	スマート0&M t	ナービス・ _Q	± ↓ <) 1	マニュアル	, H3CTRAINING
۲	ネットワーク	サブアカウント	一時アカウント	~						
Ģ	クライアント	0 9 7 7 7 9 7	● 説明:テナント	-以下の作成されたサブアカウント	は最大500、最大5レベル					
÷.	モニタリング	7—#4条	勇託	メールボックス	ፖክሳን/ኦልፈጋ	『 古店承認	サイト承認	追加	修正	削除
† ¢†	設定	 ✓ JA ✓ H3CTRAININ 	IG -	MarkIIX3561@gmail.c	om Tenant	-	-	+	-	-
<u>.</u>	メンテナンス	H3CSTUE	DENT1 -	H3CSTUDENT1@h3c	.com Discretionary Acco	ount - <o< th=""><th></th><th>+</th><th>Ø</th><th></th></o<>		+	Ø	
	メッセージ	H3CSTUE	DENT2 -	H3CSTUDENT2@h3c	.com Discretionary Acco	ount <		+	Ø	
~	8.7-1	H3CSTUE	DENT3 -	H3CSTUDENT3@h3c	.com Discretionary Acco	ount ≺	B	+	$\underline{\mathscr{D}}$	
¥		H3CSTUE	DENT4 -	H3CSTUDENT4@h3c	.com Discretionary Acco	ount <	E	+	Ø	Ŵ
-	SMS Gateway	H3CSTUE	DENT5 -	H3CSTUDENT5@h3c	.com Discretionary Acco	ount ≺	B	+	Ø	
-	サービススイッチ	H3CSTUE	DENT6 -	H3CSTUDENT6@h3c	.com Discretionary Acco	ount <		+	Ø	
-	タッグ	H3CSTUE	DENT7 -	H3CSTUDENT7@h3c	.com Discretionary Acco	ount ≺	量	+	$\underline{\mathscr{O}}$	
•	サブアカウント	H3CSTUE	DENT8 -	H3CSTUDENT8@h3c	.com Discretionary Acco	ount -<%	<u>B</u>	+	$\underline{\mathscr{O}}$	
#-	オープンプラットフ ーム アカウント									

18

Cloudnet環境 –サブアカウントの追加

「サブアカウント」

C				ネットワーク	スマート0&м	サービス・
۲	ネットワーク	サブアカウント 一時アカウン	۲- ۲-			
٦	クライアント					
<u>6</u> :	モニタリング	* サブアカウント名:	H3CSTUDENT9			
† ↓†	設定	*パスワード:	•••••			
	メンテナンス	* パスワードを確認してください:	•••••			
۴	メッセージ	* 役割 ⑦:	Discretionary Account ~			
ø	システム	Registration Method:	О メールボックス ○ 携帯番号			
•	SMS Gateway	* メールボックス:	H3CSTUDENT9@h3c.com	※サブアカワ	ウントの場合	メールアドレス
-	サービススイッチ			が正しいかの	の確認は行っ	りれません
	タッグ	連絡先:	長さは50文字を超えてはいけません			
•	サブアカウント		確定キャンセル			

Cloudnet環境 – サブアカウントの追加

サブアカウントが管理できるサイトを定義

		ネットワーク	スマート0&M	サービス・	Q	€ \$ \$) () (マニュアル	, H3CTRAINING
😨 ネットワーク	サブアカウント 一時アカウ:	ント							
🖸 クライアント	ロリフレッシ: サイト承認			×					
Eニタリング									
 設定	ユーザ名 サイト認証し す。アカウン	は、指定されたサイトのみを管理す ントには、サイトが属するプランチ	するアカワントを認証しま チに対する権限はありませ	₹ ±	「承認	サイト承認	追加	修正	削除
	H3CTRA N					-	+	-	-
🖾 メンテナンス	H3CS 支店検索	▼ 支店を入力		-		且	+	$\underline{\mathscr{O}}$	Ш.
🌲 メッセージ	H3CS 🗸 😑 H3C						+	Ø	Ū
.	H3CS 🗸 😑 JAPAN	NOFFICE				<u>L</u>	+	$\underline{\mathscr{D}}$	
🛛 システム	H3CS ST	UDENT1					+	Ø	THE
SMS Gateway	H3CS	UDENT2				<u>L</u>	+	Ø	
■ サービススイッチ	H3CS	UDENT3				<u>B</u>	+	Ø	Ē
■ タッグ	H3CS ST	UDENT4				<u>B</u>	+	Ø	
■ サブアカウント	H3CS					<u>B</u>	+	Ø	Ī
■ オープンプラットフ			確定 キャ	ンセル					
ォーム ■ アカウント					J				
■ デバイスのバインド 解除									

Cloudnet環境 – サブアカウントの権限管理

オフィスを選ぶ

地域の選択	2 お店の選択		
ブランチのフィルタを入力してくだ	「2 全てのサイト リフレッシュ	権限を選べる	Search
~ ≺\$ H3C	サイト	サブアカウント	
		サブマカウントタ*	H3CSTUDENT1
a brandonnice		リノアカウンド台	
・Discretionary Account じ管理者権限を持ち、引き	フルオーソリティアカウント):テナントと同 き続きサブアカウントを作成できます。	リンナガリンド日 (2年) *	Demo Account
・Discretionary Account じ管理者権限を持ち、引 ・Watcher Account (監 構成管理権限がないのと	フルオーソリティアカウント):テナントと同 き続きサブアカウントを作成できます。 見アカウント):主にネットワーク監視用で、 、サブアカウントの作成ができません。	ックアガウンド石	Demo Account 役割を選択してください Discretionary Account
 Discretionary Account じ管理者権限を持ち、引き Watcher Account (監督 構成管理権限がないのと Maintenance Account ク構成および保守権限が 	フルオーソリティアカウント):テナントと同 き続きサブアカウントを作成できます。 見アカウント):主にネットワーク監視用で、 、サブアカウントの作成ができません。 (運用および保守アカウント):ネットワー あり、サブアカウントを作成できます。	ックアガウンド右	Demo Account 役割を選択してください Discretionary Account Watcher Account
 Discretionary Account じ管理者権限を持ち、引き Watcher Account (監督 構成管理権限がないのと Maintenance Account ク構成および保守権限が Demo Account (デモア) 田楼能があり、サブアカイ 	フルオーソリティアカウント):テナントと同 き続きサブアカウントを作成できます。 見アカウント):主にネットワーク監視用で、 、サブアカウントの作成ができません。 (運用および保守アカウント):ネットワー あり、サブアカウントを作成できます。 カウント):すべてのデバイスの読み取り専	リンナガウンド右	Demo Account 役割を選択してください Discretionary Account Watcher Account Maintenance Account
 Discretionary Account じ管理者権限を持ち、引き Watcher Account (監督 構成管理権限がないのと Maintenance Account ク構成および保守権限が Demo Account (デモアを 用機能があり、サブアカウィー Operation Account (操作) 	フルオーソリティアカウント):テナントと同 き続きサブアカウントを作成できます。 見アカウント):主にネットワーク監視用で、 、サブアカウントの作成ができません。 (運用および保守アカウント):ネットワー あり、サブアカウントを作成できます。 カウント):すべてのデバイスの読み取り専 フントは作成できません。 作アカウント):主にトラフィックフロー分析	ックアガウンド右	Demo Account 役割を選択してください Discretionary Account Watcher Account Maintenance Account Demo Account

Cloudnet環境 – サイトの管理

「組織」

C					ネットワ	ークスマートの	&M サービス▶
۲	ネットワーク	組織					
•	ダッシュボード						
	ታイト	You can group sites in a branch as needed.	offices can be grouped	can be grouped by region,brand,or headquarters-branch.			
•	デバイス	+ 追加 区修正 面削除	ס אכע ס	ノツシュ + 追加	0 削除 その他機	能 ~	
•	組織	ブランチのフィルタを入力してくだ		サイト名 🕈	操作	ブランチ	連絡先
ς	クライアント	~ ≪ H 3C		STUDENT1	e i	JAPANOFFICE	
	モニタリング	HQOFFICE		STUDENT2	e i	JAPANOFFICE	
	C_////	SAFANOFFICE		STUDENT3	e i	JAPANOFFICE	
††î	設定			STUDENT4	e i	JAPANOFFICE	
S	メンテナンス			STUDENT5	e ii	JAPANOFFICE	
	メッセージ			STUDENT6	e ū	JAPANOFFICE	
-	xyc >			STUDENT7	e ū	JAPANOFFICE	
Ø	システム			STUDENT8	e i	JAPANOFFICE	
			Total entries	s: 8 , current entries: 1 - 8. Pag	ge 1 of 1		



- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

Cloudnet環境 –装置をCloudnetに登録 詳細は"<u>H3C_Cloud管理AP設定ガイド</u>"をご覧ください。

ネッ	・トワーク:	> デバイス	> デバイス追加	[S5024PV3] [S5024PV3] dis device manu
-			ネットワーク	スマート Slot 1 CPU 0:
۲	ネットワーク	ら デバイス追加		D_VICE_NAME : S5024PV3-EI-HPWR
	ダッシュボード			DEVICE_SERIAL_NUMBER : 219801A1QH9204Q0001B
	サイト	デバイス情報		MAC_ADDRESS FC60-9B2C-29DE
•	デバイス			
	組織	サイト *	H3C TS Demo	サイト デバイス名 シリール番号 IRFデバイスですか 操作
Ģ	クライアント		サイトがありません か?追加してくださ い シ	
<u>.</u>	モニタリング	デバイス名*	S5024PV3	Cloudnetには装置のシリアル番号をキーとして登録します
ţţ	設定	シリアル番号 *	219801A1QH9204Q0001B	
¢.	メンテナンス	デバイスタイプ	一般 IRFデバイス	IPアドレスは装置からCloudnetにアクセスに来た時点のIPアドレ
¢	メッセージ		追加 3	へか 取 新 とし し
Ø	システム			較し、異なれば更新しますので、管理者は一度登録すれば、装置 のIPアドレスの変更に関わる操作は必要はありません。

Cloudnet環境 –装置をCloudnetに登録





- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

SSID毎の認証、電波の選択などは: ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > WiFi設定



SSID毎の設定ではサービスのON/OFF、SSIDの非公開(hide)、暗号化ができます

自動SSID ⑦:	○ オープン ○ クローズ	
* SSID:	CLOUDAP (1-32個文字)	
SSID説明:	説明を入力してください (50文字を超えてはいけません)	
サービス状態:	• ォープン ○ クローズ ← 電波に乗せるかどうか	
AP転送モード:	Bridgeモード 〜	
* VLAN:	1 暗号化設定	
SSIDを隠す ⑦:		Okで設定
暗号化状態 ⑦:	● PSK ○ 802.1X ○ クローズ	
	••••••••••• (説明: パスワードは8~32桁の数字,アルファベットまたは特殊文字から構成され,混合	OK Cancel
Security Mode ⑦:	WPA / WPA2-Compliant ~	

802.1x認証では外部RADIUSサーバーの指定ができます

暗号化状態	0: O PSK O	802.1X 〇 クローズ			
RADIUS設定	: ②: ○内蔵サーバー	● 外部サーバー 設定			
認証サーバ					
* ホストサーバIP :	サーバIPを入力してください	* ポート号:	1812	* 認証共有鍵:	鍵を入力してください 🤷
スタンバイサーバIP:	サーバIPを入力してください	术-ト号:	1-65535		
課金サーバ					
* ホストサーバIP:	サーバIPを入力してください	* ポート号:	1813	*課金共有鍵:	鍵を入力してください 🤷
スタンバイサーバIP:	サーバIPを入力してください	ポート쿸:	1-65535		
* ISPドメイン名:	ISPドメイン名を入力してください]			
ドメイン名の配布方法:	○ ドメイン名を携帯して ○ ドメイ	ン名を持たない 〇 そのままにして			

802.1x認証では内部RADIUSサーバーの指定ができます

暗号化状態 ⑦: RADIUS設定 ⑦:	○ PSK ● 内蔵サーバ・	● 802.1X	○ クローズ) 外部サーバー	クラウドAP ネットワーク メンテナンス WLAN設定	認証 ユーザー管理
Portal認証ユーザー	802.1X認証ユーザー		認証アカウントを追加	Ф <i>э</i> д 7 <u></u>	×
● 注: 802.1x 認証ユーザ・	ーは、内蔵 RADIUS サー	バーでのみ有効	* アカウント名:	h3cjapan	0
ロ スクリーニング (ロ リフレッシュ 十追	加前	* パスワード:	•••••	•
アカウント名	*	姓名;	姓名:	姓名を入力してください	
			説明:	説明を入力してください	
			有効期限:	● 永続的 ○ 期間限定で有効	
					提出 キャンセル

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャネル、バンドを調整できます。



ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャネル、バンドを調整できます。

<mark>高密度カバー</mark> (遮られていな い空間APの設定が密集, 人 員密集, 例えば大型会議室, 食堂,ショールーム,集中事務)	<mark>ホテル</mark> (一つのAPは1から2つ の部屋をカバーしています)	<mark>独立したオフィス(</mark> 一つのAPは 1から2つの部屋をカバーして います)	<mark>コマーシャルストア</mark> (エリア内 のAPの総数が少なく、チャネ ル資源が十分です)	<mark>デフォルト</mark> (デフォルト設定、大部 分のシーンに適用されます)
2.4G	2.4G	2.4G	2.4G	2.4G
チャネル : auto(デフォルト)	チャネル:auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)
電力 : 60%	電力:80%	電力 : 80%	電力 : 80%	電力 : 100%(デフォルト)
周波数帯 : 20	周波数帯:20	周波数帯 : 20	周波数帯 : 20	周波数帯 : 20
5GHz-1	5GHz-1	5GHz-1	5GHz-1	5GHz-1
チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)
電力 : 80%	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)
周波数帯 : 20	周波数帯 : 40	周波数帯 : 40	周波数帯 : 80(デフォルト)	周波数帯 : 80(デフォルト)
5GHz-2	5GHz-2	5GHz-2	5GHz-2	5GHz-2
チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)	チャネル : auto(デフォルト)
電力 : 80%	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)	電力 : 100%(デフォルト)
周波数帯 : 20	周波数帯 : 40	周波数帯 : 40	周波数帯 : 80(デフォルト)	周波数帯 : 80(デフォルト)

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定 WA6638-JP 2.4Ghzの場合

修正Radio状態	×	修正Radio状態	×	2.4015	
2.4GHz		2.4GHz		2.4GHZ ////////////////////////////////////	○ オープン ○ クローズ
状態:	● オープン ○ クローズ	状態:	О オープン ○ クローズ	チャネル:	AUTO(デフォルト)
チャネル:	AUTO(デフォルト) ^	チャネル:	AUTO(デフォルト) 〜	2 T 1 1 2 T	
周波数帯域:	7 8	周波数带域:	40 ^	周波数帯域:	40 ~
電力:	9	電力:	周波数帯域を選択してください	電力:	О パーセンテージ ○ 数値#スウ#
	11		40		70% ^
5GHz-1 —	13	5GHz-1		5GHz-1	40%
状態:	● オープン ○ クローズ	状態:	● オープン ○ クローズ	状態:	60%
チャネル:	56 ~	チャネル:	56 ~	チャネル:	70% 80%
周波数帯域:	40 ~	周波数带域:	40 ~	周波数帯域:	90%
	確定 キャンセル		確定キャンセル		確定キャンセル

修正Radio状態

2.4GHz(チャネル): AUTO,1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14

×

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定 WA6638-JP 5GHz-1の場合

修正Radio状態	×	修正Radio状態		× 修正Radio状態	
5GHz-1		5GHz-1		5GHz-1	
状態:	О オープン ○ クローズ	状態:	○ オープン ○ クローズ	状態:	● オープン ○ クローズ
チャネル:	56 ^	チャネル:	56 ~	チャネル:	56 ~
周波数帯域:	40 44	周波数帯域:	40 ^	周波数帯域:	40 ~
電力:	48 52	電力:	周波数帯域を選択してください 20	電力:	○ パーセンテージ ○ 数値#スウ#
	56 60		40 80(デフォルト)		70% ^
5GHz-2 状態:	64 ● オープン ○ クローズ	5GHz-2 状態:	● オープン ○ クローズ	5GHz-2	40% 50%
チャネル:	AUTO(デフォルト)	チャネル:	AUTO(デフォルト) 〜	状態:	60% 70%
周波数帯域:	80(デフォルト) 〜	周波数带域:	80(デフォルト) 、	■ チャネル: (E)\D*D*D*D*D*	80% 90%
	確定キャンセル		確定 キャンセル	间版文式而2%;	

5GHz-1 (チャネル): AUTO,36,40,44,48, 52,56,60,64

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定 WA6638-JP 5GHz-2の場合

修正Radio状態		修正Radio状態	×	修正Radio状態		×
周波数带域:	40 ~	周波数帯域:	40 ~	5GHz-2 状態 :	● オープン ○ クローズ	
電力:	 ● パーセンテージ ○ 数値#スウ# 70% ~ 	電力:	 ● パーセンテージ ○ 数値#スウ# 	チャネル:	AUTO(デフォルト) 〜	
5GHz-2		5GHz-2	70%	周波数帯域:	80(デフォルト) ~	
状態: チャネル:	● オープン () クローズ AUTO(デフォルト) ^	状態:	● オープン ○ クローズ AUTO(デフォルト) ~	電力:	 ○ パーセンテージ ○ 数値#スウ# 30% へ 	1
周波数带域:	116 120 124	周波数帯域:	80(デフォルト) へ		40% 50% 60%	
電力:	128 132	電力:	周波数帯域を選択してください 20		70% 80%	
	136 140		+v 80(デフォルト)		90% 100%	
	確定キャンセル		確定キャンセル		確定 キャン	セル

5GHz-2 (チャネル): AUTO, 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャネル、バンドを調整できます。

Sing	Single-AP Configuration								
You can adjust radio parameters for a single AP in this section.									
2.4G						2.4GHz	Hz		
7.7	/フ1 ノ仏窓	АРА	APンリアル曲号	状態	チャネル	電力	周波数带域		
٠		WA538JP01	219801A2959199G0000J	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	20		
۲		WA538JP02	219801A2959199G0001J	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	20		
٠		WA6320JP	219801A2YF8217E00048	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	20		
۲		WA6638JP	219801A2KF820BE000G6	オープン	AUTO(デフォルト)	70%	40		
Total ent	Total entries: 4 , current entries: 1 - 4. Page 1 of 1								
ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャネル、バンドを調整できます。

		5GHz-1				5GHz-2		ta.//F
状態	チャネル	電力	周波数带域	状態	チャネル	電力	周波数带域	196T F
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	編集
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	編集
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	-	-	-	-	編集
オープン	56	70%	40	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	編集

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > Wi-Fi設定 >ドメイン名と白黒リストでドメイン名のホワ イトリスト/ブラックリストを登録します。

エリアコード Wi-Fi設定 無線帯域設定	ドメイン名のホワイトリスト	を追加 ×
┃ 無線サービス設定 ◎ (Some cloud-managed AP models support of	* ドメイン名:	例えば: xxx.com
ドメイン名と白黒リスト ⊙		説明: ドメイン名の長さは253桁を超えてはいけません,かつ只能由数字、文字、-、_また. 组成できます
● ドメイン名ホワイトリスト ○ ドメイン名ブラックリスト	備考:	
十增加 直一括削除		
 1. 無線サービスが認証を有効にする時だけ、ドメイン名のホワイトリストが有効に 2. 域名白名单的地址允许终端无需认证即可访问 		確定 キャンセル

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > WiFi設定 > 基本設定



ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > WiFi設定 > 詳細設定



ネットワーク>メンテナンス>ツール>APランプ沈黙モードで、就業時間帯のみアクセスポイントのLED を点灯するように設定できます。

Ping Trace	APランプ沈黙モード	キャプチャ
LED沈黙モード:	0	
沈黙期間:	当日22:00-翌日08:00	~
開始時間:	每日 ~ 22	→ 時 00 → 分
終了時間:	翌日 ~ 08	◇ 時 00 ◇ 分
	提出	

ネットワーク > デバイス > クラウドAPで、一覧表示されたアクセスポイントを選択すると、色々な操作の ボタンが現れますが、その中のCLIヘルパーというボタンをクリックするとCLIコマンドによる設定変更が できます。



CLIヘルパーの画面

 	
エクスポート操作記録 操作記録キャッシュ設定 フルスクリーン	
<cloudap></cloudap>	

注意事項

Cloudnetに接続する前にGUIにアクセスするためのSSID、H3C_MACアドレスの下6桁はCloudnetに管理されると非公開(hide)になります。

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > ログイン管理で確認できます。

	管理Wi-Fi			
	管理Wi-Fiを介してクラウドA	Pデバイスにアクセスし管理できます。	管理Wi-FiのデフォルトのSSIDは「H3C_XXXXXX」	
備 H3C_F361A0 オープン	非表示SSID ⑦	О オンにする ○ シャットダウン	※SSIDを非表示にするには	は機能をオンにし
このネットワークを経由して送信される情報は、他の ユーザーに読み取られる可能性があります 	暗号化ステータス ⑦	● オンにする ○ シャットダウン	ょ 9。 ※SSIDを非表示にするだけ	ナでなくパスフレーズ
自動的に接続			の入力を促すにはオンに	て
接続			パスフレーズを登録します	0
		確定キャンセル		
ネットワークとインターネットの設定 設定を変更します(例:接続を従量制課金接続に設定する)。				
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
⑦ ^ ™ q× ▲ (A ☑ 12:45 2001/09/29				



- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 07 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

クライアントの端末統計

ネットワーク > クライアント > 端末統計 > クライアントサマリー

H3C				ネ	ットワーク スマー	トO&M サービス・				C) ± \$	🖗 🗐 ব	ニュアル H3C_Japan_Sub1 ・
😨 ネットワーク	ブランチ:H3C Office サ	イト:H3C 神谷町オフィス	ζ √						今日	昨日	過去7日	過去30日	カスタム範囲
🖸 クライアント	クライアントサマリー												
■ 端末統計	眼遠端士 初江健士	-											
■ スマート端末		`											
Eニタリング	オンライン	- 端末数 ⑦		初回アクセス	端末数 ⑦	マルチアクセス端	末数 ⑦	P	2ス端末総数 ⑦			末平均オンラ-	(ン時間 ⑦
榊 設定	12		Z≠	1		58		59			0	9h37m	
			11	□▼ -50.00%	6 🖰 1.69%	,, □▼-6.45% 🖄 7	3 🕒 98.31%	□▼-	-7.81% 🖄 73		ıllar 🗖	1 🔺 5.38% 🖄	22h34m
🌻 メッセージ	端末ランキング ⑦	端末数ランキング	オンライン時間ラン	ンキング		○ アクセス端末総数 ○ 初回ア	クセス端末数 🔵 マルチアクセ	2ス端末数	アクセスユーザ比	率			
🤷 システム													
	Тор5				Bottom5								
	2023-01-12			73人	2023-01-15	_	13人						
	2023-01-13			72人	2023-01-14		19人		ב	ザー統計		 初回アクセ マルチアク 	ス端末数 1.69% セス端末数98.31%
	2023-01-16			71人	2023-01-18		64人					_	
	2023-01-17			68人	2023-01-17		68人						
	2023-01-18			64人	2023-01-16		71人						
	端末傾向 ⑦												対比データ
	1.00												
	人政 50					アクセス室							ל ב
	40					\sim	$\sim \sim $	\sim		1	~~		с
	30										v	$\sim \sim$	
	20					/`							4

クライアントの端末統計

ネットワーク > クライアント > 端末統計 > クライアントの詳細

	2					ネットワーク	フマート08M #-ビ	7.				ය බ == 7∥ LH30	
						*919 9					< □ \$		
۲	ネットワーク	ブランチ:H3C Office	e サイト : H3C 神	谷町オフィス 🗸									
۲ò	クライアント	クライアント詳細											
•	端末統計												
	スマート端末	関連端末認識	証端末										
_	-	○ オンライン端末情	「報 ○ 端末履歴 ⑦										
.	モニタリング	0 リフレッシュ	! = エクスポート	ーのデ	ニークち	Evcel	・エクスポ-	- ト					
ŧ₿Ŷ	設定				76			•					
	X `,=+`,7	MAC	IPアドレス	メーカー	接続AP ≑	SSID \$	オンライン時間	調整した速度	上りフロー 🗧	下りフロー 🗧	上りレート	下りレート	Q +/-
	~ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	f446-3760-12fb	10.66.209.21	PC	AP01	H3C-Inner	07h52m35s	567.79Mbps	91.16MB	285.50MB	0.29Kbps	0.08Kbps	
۰	メッセージ	d4d2-52b3-8b98	10.66.209.7	PC	AP02	H3C-Inner	12h19m16s	866.70Mbps	306.24MB	747.15MB	26.78Kbps	296.21Kbps	
ø	システム	a87e-eaf7-c119	10.66.209.12	PC	AP03	H3C-Inner	12h23m13s	567.79Mbps	109.34MB	672.59MB	0	0	
		3032-35ad-f69c	192.168.209.48	Qingdao Intelligent&Precise Electronics Co.,Ltd.	AP04	H3C-Guest	12h29m53s	400.00Mbps	5.38MB	14.72MB	0	0	
		a442-3b0b-79e9	192.168.209.96	PC	AP03	H3C-Guest	14h51m22s	567.79Mbps	23.81KB	47.30KB	0	0	
		8c45-00dd-bb8d	10.66.209.40	Samsung	AP04	H3C-Inner	02d07h44m23s	72.20Mbps	2.96MB	1.04MB	0	0	
		b672-2c6a-18c4	10.66.209.20	Pseudo MAC	AP02	H3C-Inner	02d13h51m41s	866.70Mbps	183.47MB	389.00MB	0	0	
		b07d-64bd-eaac	10.66.209.15	PC	AP04	H3C-Inner	02d19h12m49s	567.79Mbps	541.72MB	1.64GB	0	0.01Kbps	
		389d-92ff-ac5a	10.66.209.39	Seiko Epson Corporation	AP03	H3C-Inner	03d12h51m06s	200.00Mbps	69.21MB	1.32GB	0.10Kbps	0.11Kbps	
		1098-c3e4-9da0	10.66.209.41	Samsung	AP01	H3C-Inner	05d09h08m25s	72.20Mbps	9.46MB	3.06MB	0	0	
		f4d1-08b8-c5d6	192.168.209.39	PC	AP02	H3C-Guest	12d23h25m20s	866.70Mbps	87.24MB	749.80MB	5.62Kbps	6.78Kbps	
		849d-c261-fe77	192.168.209.3	Shanghai MXCHIP Information Technology Co., Ltd.	AP02	H3C-Guest	27d01h17m02s	72.20Mbps	543.79KB	404.79KB	0.04Kbps	0.03Kbps	
		第1~12エントリ	—を表示する(総計 1	12エントリー)							トップ頁	前頁次頁末頁	頁毎 50 ~

クライアントの端末統計

Excelにエクスポートして集計に役立てる(例えば、SSID毎1日のトラフィック合計)

Vendor	Associated AP	SSID	nlie Duration(s)	Negotiated Rate(Mbps)	Upload Traffic(MB)	Download Traffic(MB)	Upload Rate(Kbps)	Download Rate(Kbps)	RSSI(db) Radio Ty	p Radio Channel	Online Time Client Mod	le <mark>Total Traffic</mark>	
Pseudo MAC	AP02	H3C-Guest	26799	567.79	165.89	3007.8	145.07	105.93	34 5GHz	36	58:28.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP01	H3C-Guest	27430	567.79	14.36	130.80	<mark>5.74</mark>	8.09	36 5GHz	60	47:57.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	27695	567.79	0.92	6.68	<mark>3</mark> 0.4	0.41	. 30 5GHz	44	43:32.0 802.11ax		
PC	AP02	H3C-Guest	27354	1188.97	99.05	310.24	10.38	42.05	6 41 5GHz	116	49:13.0 802.11ax		
PC	AP01	H3C-Guest	26880	567.79	111.99	607.33	<mark>3</mark> 55.83	239.09	36 5GHz	140	57:07.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	27217	400	62.65	424.03	15.06	11.39	40 5GHz	44	51:30.0 802.11ac		
PC	AP03	H3C-Guest	SSID	567.79	78.24	857.93	35.39	460.92	28 5GHz	44	42:28.0 802.11ax		
Seiko Epson C	AP02	H3C-Guest	9407	130	0	(<mark>)</mark> 0	C	45 2.4GHz	1	48:20.0 802.11gn		
PC	AP01	H3C-Guest	5470	567.79	114.53	493.1	171.46	285.9	46 5GHz	140	53:57.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	12281	567.79	1.44	8.09	0.53	0.34	49 5GHz	132	00:26.0 802.11ax		
Qingdao Intelli	AP02	H3C-Guest	25212	400	3.41	14.9	1.66	0.3	44 5GHz	36	24:55.0 802.11ac		
Pseudo MAC	AP01	H3C-Guest	25618	567.79	19.49	111.74	0.38	0.73	36 5GHz	60	18:09.0 802.11ax		
PC	AP02	H3C-Guest	19094	1188.97	2621.47	355.7	5 O	0.01	. 29 5GHz	116	06:53.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	15923	400	111人 迎3	〒11人4	96.82	665.91	43 5GHz	44	59:44.0 802.11ac	415 人 二	
PC	AP03	H3C-Guest	15906	567.79	上り合計	「フロ語	. 119.85	196.44	50 5GHz	132	00:01.0 802.11ax	総合訂	T
Pseudo MAC	AP03	H3C-Guest	1435	400	0.86	2.7	36.14	116.35	6 41 5GHz	44	01:12.0 802.11ac		
					7689.2	54795.48	3					62484.74	MB
PC	AP03	H3C-Inner	28099	567.79	100.0		131.54	383.36	6 49 5GHz	132	36:48.0 802.11ax	6.248474	GB
PC	AP03	H3C-Inner	27088	567.79	729.28	1096.53	182.59	135.85	54 5GHz	132	53:39.0 802.11ax		
PC	AP02	H3C-Inner	27430	1188.97	242.1	1646.99	<mark>)</mark> 79.08	1474.98	38 5GHz	116	47:57.0 802.11ax		
PC	AP04	H3C-Inner	10695	567.79	42.1	207.98	39.24	1330.73	38 5GHz	36	26:52.0 802.11ax		
PC	AP04	H3C-Inner	11173	567.79	247.34	72.52	2 517.98	35.5	54 5GHz	132	18:54.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP03	H3C-Inner	11558	200	4.21	35.53	<mark>.</mark> 1.12	2.37	50 5GHz	132	12:29.0 802.11ac		
PC	AP03	H3C-Inner	7697	567.79	204.45	249.90	<mark>3932.34 3</mark>	1694.49	52 5GHz	44	16:50.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP01	H3C-Inner	11964	567.79	37.83	110.23	<mark>3</mark> 4.28	9.71	. 35 5GHz	60	05:43.0 802.11ax		
PC	AP02	H3C-Inner	26651	567.79	185.47	886.22	2 76.79	178.95	38 5GHz	36	00:56.0 802.11ax		
Pseudo MAC	AP03	H3C-Inner	25200	567.79	70.1	153.13	<mark>3</mark> 4.6	4.48	42 5GHz	44	25:07.0 802.11ax		
PC	AP02	H3C-Inner	25114	1188.97	109.14	619.43	<mark>.</mark> 17.38	17.82	37 5GHz	116	26:33.0 802.11ax		
PC	AP03	H3C-Inner	20339	567.79	59.74	228.42	23.75	756.37	55 5GHz	132	46:08.0 802.11ax		
PC	AP02	H3C-Inner	12486	866.7	152.78	276.24	218.3	52.93	38 5GHz	116	57:01.0 802.11ac		
Pseudo MAC	AP02	H3C-Inner	13985	1188.97	10.68	77.72	2.56	5.19	34 5GHz	116	32:02.0 802.11ax		

登録されたAC/APの健康度

スマートO&M > サマリー

H3C		ネットワーク	スマート08	M	サービス	•					Q E	E 4 🖗 🖻	עדיב <i>צו</i> א	3C_Japan_Sub1	_ _
🏼 ダッシュボード	ブランチ:PJ_DEMO サイト:TS Demo 〜 Device/Area: 全てのデ	(イス ~										端末:0 56 0	2.4G 0 AP: 0	AC: 0	70
■ U 7U-	サマリー		ほぼ1時間	今日	昨日	過去7日	カスタム範疇	Ħ	AP名を入力してく	ださい	Q site	ミのユーザー名,MACア	ドレス,又はIPを入力し	ってください ロ	۲
■ 接続性															
Area Analysis	┃ ネットワーク健康度 ⑦	┃健康度スコア ⑦													
■ 問題															
クライアント キャットワーク	- 現在のネットワー														
@ 目海ル	ク健康度 健康度分布 ⑦							データ	がありません						
い、東通し															
👽 セキュリティ															
Safeguard	データがありません														
	影響されたAPの統計	問題分布統計				F	問題トレンド					問題タイプ	全部	~	
							18							K O C	
	N S O % S	:	データがありませ	6			0回 04/23 20:45	04/23	8 20:55 O	4/23 21:05	04/23 21:15	04/23 21:25	04/23 2	11:35	
	サイトアラーム	端末接続トレンド												<u>無線端末</u>	

APの健康度チェック

スマートO&M > ネットワーク > AP > 健康



無線クライアント端末の健康度

スマートO&M > クライアント > 無線端末



Expert Mode表示

スマートO&M > クライアント > 無線端末 (1つのクライアントの情報表示)



Expert Mode表示

スマートO&M > クライアント > 無線端末 > 専門家モード

HB	SC				ネットワーク スマート0&M	サービス・				Q ⊞ ↓ @	マニュアル H3C_Japan_TS
山 ダッ	シュボード	端末情報 専門家モー	-ド アプリケーション	→分析 問題解析		今日 昨日 過去7日	カスタム範囲	AP名を入力し		 端末のユーザー名,MAC;	アドレス,又はIPを入力してください Q
🗹 問題		_									
の	イマント	(2)	<u>_@</u>		MAC + 100F a100 7001	IDv4 + 102 160 200 61	IDv6 •	V-t- Pooud		プロトラルタノプ・0	02.44ay フ_+f夕,
▲ > > >	「 、 誌	端末	AP	AC	MAC. 125-4120-7001	マコニノ時報。	IFV0	大一 <u>力</u> 一,Fseudo	0 WIAG 编示/向/仪数带线, 3GHZ		uz. Hax ユージカ・
		123f-a120-7801			テハイス名:-	ン人ナム旧報:-	ナヤイル:30	偏ち消報:			
🐨 ጥツ	トリーク										
🗘 応用		健康診断報告			端末接続情報 ⑦トレン	ッドマップをクリックすると	、対応項目の詳細が表示され	ます			⊗≠ャプチャー
@ 最適	۲Ľ	指標	現在値	参考值	再送率:		the Mull	hling	シグナル強度:		
😯 t‡	ュリティ	RSSI	37db	>30db							
💎 VIP		チャネル利用率	7%	<40%	上り流量:			here - be	上りレート:		way we have the second se
A Pow	er Saving	上りレート	573.5Mbps	>340.7Mbps		この「	申のいず	れかの	場所をクリ	ックす	
	ci odving	下りレート	133.7Mbps	>454.2Mbps 🧧) 下り流量:	スレザ		ちカキマ	オ(次のペー	-**)	www.ml. Milano
		アップ流量	1.2MB	-		ると言	4八水小0	21603			
		マリン流重	0.003ms	- <15ms	上り報文数:			len Me	遅延:		man and a second
		パケット損失率	0.01%	<1%							
		再送率 ⑦	7.85%	<5%	下り報文数:			·····	パケット損失率:		
		アクセス期間	11ms	-							
		認証時間	Oms	-	チャネル利用率:		man and man	han	アクセス端末数:		
		隣の端末 ⑦				_					
		8				■ 隣の端末					亡 近
		6									∎∎ C
		4									

無線クライアントのRSSI等

スマートO&M > クライアント > 無線端末 > 専門家モード

H3C		ネットワーク スマート0&M サービス	€)	ପ୍ ⊞ 🎝 💮 🗐 マニュアル H3C_Japan_TS
回 ダッシュボード	ち 端末接続情報詳細	今日 昨日	送去7日 カスタム範囲 AP名を入力してください	Q 第末のユーザー名,MACアドレス,又はIPを入力してください Q
🗹 問題	端末メーカー: PC 端末MAC: a442-3b0b-79e9 H3C	でのRSSIの値は以下の	方式に基づく値となりますの	ので、ご注意ください。
 クライアント 無線端末 	パケット損失率: RSS	I=SNR(信号対雑音比:	db) = Signal(dbm) ー フロ	Iアノイズ(-95dbm)
🌐 ネットワーク	100% 80% 60%	allは信号強度であり、ノ	ロアノイスは一95dBmと見	なされます。
 ☆ 応用 Q 見適化 	20% 0% 01/19 10:40:00 01/19 12:00:00 01/19 13:20:	0 01/19 14:40:00 01/19 16:00:00 01/19 17:20:00	0ms 01/19 10:40:00 01/19 12:00:00 01/19	13:20:00 01/19 14:40:00 01/19 16:00:00 01/19 17:20:00
 セキュリティ 	チャネル利用率:		シグナル強度:	
VIP	• 7	均值	● 最高速	 ● 干均值 ● 最低值
Power Saving	100% 80% 40% 20% 0% 01/19 10:40:00 01/19 12:00:00 01/19 13:20:	0 01/19 14:40:00 01/19 16:00:00 01/19 17:20:00	40db 30db 20db 10db 0db 01/19 10:40:00 01/19 12:00:00 01/19	13:20:00 01/19 14:40:00 01/19 16:00:00 01/19 17:20:00
	上ダウンメッセージ数:		上下フロー:	
	上り戦文数	₽ップマルチキャストメッセージ ■ アップユニキャストメッセー: 《1/	2 上り流量 ■ 総アップ洗量 ■ アップラジオ ■ アップマノ 1.0KB 0.0KB -■ ■-■- ■■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	レチキャスト ■アップユニキャスト ■ 浴ダウン流量 ま- ま ま- まま ^ま ま- 100000000000000000000000000000000000
	20 01/19 10:40:00 01/19 12:00:00 01/19 13:20: 下り報文数	00 01/19 14:40:00 01/19 16:00:00 01/19 17:20:00	2.0KB 01/19 10:40:00 01/19 12:00:00 01/19 下り流量	13:20:00 01/19 14:40:00 01/19 16:00:00 01/19 17:20:00
	アップリンクARP :		アップリンクARP数(/パケット/秒):	
	8 6	i>9ARP	● アップリ 80(pps) 60(nns)	ンクARP数(パケット/砂)

無線クライアントのRSSI等

RSSI = SNR (信号対雑音比: db) = Signal(dbm) – フロアノイズ(-95dbm)

RSSI(db)	dBM	評価
40以上	-55	非常に信頼性が高くリアルタイムの通信が可能な水準
25 ~ 40	-70~-55	信頼性が高くリアルタイムの通信の最低限の 水準
15~25	-80~-70	遅いが信頼性の高い通信の最低限の水準
10~15	-85~-80	遅く信頼性の低い水準
10以下	-85	使用に耐えない

APのチャネル利用状況

スマートO&M > ネットワーク > AP > チャネル分析

									1	イットワー	-0	スマートの	ξM	サーヒス・	9.								e	ι Η	4 w		ュアル丨H	13C_Jap
ッシュボード	ブランチ:ト	H3C Office	サイト:	H3C 神谷	谷町オフィ	17 V	デバイス/	エリア 全て	のデバイス	z ~													端末: <u>38</u>	56 <u>32</u>	2.4G 6	AP : • <u>4</u>	• <u>0</u> AC :	: • <u>1</u> •
題	チャネル分	析												今日	昨日	1	2023-01-16	0	AP名を	入力してくだ	さい		Q	端末のユー	f−≈,mac;	アドレス、又は	却Pを入力して	てください
ライアント																												
ットワーク	5GHzチ	ヤネル解れ	斤⑦				優秀 ■ 良	时 🔳 一般	t 🔳 APな	U					2.4G	Hzチャ	マネル解析	0			優秀 ■ 🛙	良好 ■ 一	殺 🔳 APな	と				
	チャネノ	L140 1		1	τ	(i)	1	1	1	i.	1	1	1	1														
	チャネノ	L132 2												2	チャ	ネル11												
9-	チャネル	L116 1												1														
ツチ	チャネ	JL60 1					0	0	0	0	0	0		1														
1																												
化	テヤネ	.//-44 1													7	ヤネル1												
ミュリティ	チャネ	JL36 2		2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	2													15.10	
		15:	15 15	:20 1	15:25	15:30	15:35	15:40	15:45	15:50	15:55	16:00	16:05	16:10			14:20	14:25	14:30	14:35	14:40	14:45	14:50	14:55	15:00	15:05	15:10	15:1
										8	B													8 8				
wer Saving	チャネノ	し利用率詳	細 ⑦																									
	AP名 \$			A	APシリア.	ル番号		Rad	lio 🗢			チャネル			チャネルオ	用寧 🗘	-	Ŧ	Fャネル利用]寧TX ≑		チャネル	▶利用率RX	¢	Ŧ	步 🕈		
															データなし													

トポロジーマップ(LLDPを有効にする)

Network > Sites



57



- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

APをインターネットにつなげる前 DNSの設定がなされていない状態

<H3C>dis cloud-management state

Cloud connection state	: <u>Unconnected</u>	Cloud connection state	: <u>Unconnected</u>
Device state	: Idle	Device state	: Idle
Cloud server address	: N/A	Cloud server address	: N/A
Cloud server domain name	: cloudnet.h3c.com	Cloud server domain name	: cloudnet.h3c.com
Cloud connection mode	: Https	Cloud connection mode	: Https
Cloud server port	: 19443	Cloud server port	: 19443
Connected at	: N/A	Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s	Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: N/A	Process state	: N/A
Failure reason	<u>DNS parse failed</u>	Failure reason	: <u>Processing register response failed</u>
Last down reason	: Configuration changed (Details: N/A)	Last down reason	: Device or process rebooted (Details: N/A)
Last down at	: Mon Mar 14 17:37:52 2022	Last down at	: Mon Mar 14 17:40:33 2022
Last report failure reason	: N/A	Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A	Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buf	fer limit : 0	Dropped packets after reaching buf	fer limit : 0
Total dropped packets	: 0	Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A	Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A	Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0	Buffer full count	: 0

APがインターネットにつながった状態 しかし、Cloudnetには登録されていない状態

<H3C>display cloud-management state

APがCloudnetに登録された状態(このようになれば登録が成功しています)

<CLOUDAP01>display cloud-management state Cloud connection state Established Device state : <u>Request success</u> 52.163.242.100 Cloud server address Cloud server domain name : cloudnet.h3c.com Cloud connection mode : Https Cloud server port : 19443 Connected at Tue Mar 15 08:32:54 2022 : 00d 00h 00m 43s Duration Process state : Message received Failure reason : N/A : Device or process rebooted (Details: N/A) Last down reason : Mon Mar 14 17:40:33 2022 Last down at Last report failure reason : N/A Last report failure at : N/A Dropped packets after reaching buffer limit : 0 Total dropped packets :0 Last report incomplete reason : N/A Last report incomplete at : N/A Buffer full count :0

以下は内部情報ですが、登録が完了しているといくつかのモジュールが"Connected"になります

<cloudap01>system-view System View: return to User View with [CLOUDAP01]probe [CLOUDAP01-probe]display system</cloudap01>	Ctrl+Z.	Device module name Cloud module name Connection state Module URL	: WSAL : router_netconf : Connected :				
Device module name	: PROBE	https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/r	outer_netconf?D=219801A2YF821BE000Y3				
Cloud module name	: probeclient	Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022				
Connection state	: Connected	Duration	: 00d 00h 01m 05s				
Module URL	:	Process state	: Message received				
https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/	probeclient?D=219801A2YF821BE000Y3	Failure reason	: N/A				
Connected at	: Tue Mar 15 08:33:09 2022	Last down reason	: N/A				
Duration	: 00d 00h 00m 51s	Last down at	: N/A				
Process state	: <u>Message received</u>	Last report failure reason	: N/A				
Failure reason	: N/A	Last report failure at	: N/A				
Last down reason	: N/A	Dropped packets after reaching buffer limit : 0					
Last down at	: N/A	Total dropped packets	: 0				
Last report failure reason	: N/A	Last report incomplete reason	: N/A				
Last report failure at	: N/A	Last report incomplete at	: N/A				
Dropped packets after reaching buffer	limit : 0	Buffer full count	: 0				
Total dropped packets	: 0						
Last report incomplete reason	: N/A						
Last report incomplete at	: N/A						
Buffer full count	: 0						

Cloud module name	: sec_netconf
Connection state	: Disconnected
Module URL	: N/A
Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: N/A
Failure reason	: N/A
Last down reason	: N/A
Last down at	: N/A
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer li	imit : 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

Device module name	: apmgr
Cloud module name	: apmgr
Connection state	: Connected
Module URL	:
https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/a	pmgr?D=219801A2YF821BE000Y3
Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022
Duration	: 00d 00h 01m 05s
Process state	: Message received
Failure reason	: N/A
Last down reason	: N/A
Last down at	: N/A
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer li	mit : 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

Cloud module name	: rrmserver	Device module name	: cloudagent			
Connection state	: Connected	Cloud module name	cloudagent			
Module URL		Connection state	: Connected			
niips.//oasisciouddev.nsc.com.443/vs/m	INSERVER (D=21960TA2TF62TBE	Module URL	:			
	T NA 45 00 00 54 0000	https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/cl	oudagent?D=219801A2YF821BE000Y3			
Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022	Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022			
Duration	: 00d 00h 01m 05s	Duration	: 00d 00h 01m 05s			
Process state	: Message received	Process state	: Message received			
Failure reason	: N/A	Failure reason	: N/A			
Last down reason	: N/A	Last down reason	: N/A			
Last down at	: N/A	Last down at	: N/A			
Last report failure reason	: N/A	Last report failure reason	: N/A			
Last report failure at	: N/A	Last report failure at	: N/A			
Dropped packets after reaching buffer li	mit:0	Dropped packets after reaching buffer limit : 0				
Total dropped packets	: 0	Total dropped packets	:0			
Last report incomplete reason	: N/A	Last report incomplete reason	: N/A			
Last report incomplete at	: N/A	Last report incomplete at	: N/A			
Buffer full count	: 0	Buffer full count	: 0			

Device module name	: cmtnlmgr	Device module name	: devmonitor			
Cloud module name	: fsserver	Cloud module name	· devmar			
Connection state	: Connected	Connection state	Connected			
Module URL	:	Module URI				
https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/fs	sserver?D=219801A2YF821BE0	https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/devmgr?D=219801A2YF821BE000Y3				
00Y3		Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022			
Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022	Duration	: 00d 00h 01m 05s			
Duration	: 00d 00h 01m 05s	Process state	: Message received			
Process state	: Message received	Failure reason	: N/A			
Failure reason	: N/A	Last down reason	: N/A			
Last down reason	: N/A	Last down at	: N/A			
Last down at	: N/A	Last report failure reason	: N/A			
Last report failure reason	: N/A	Last report failure at	: N/A			
Last report failure at	: N/A	Dropped packets after reaching buffer li	uffer limit : 0			
Dropped packets after reaching buffer li	mit : 0	Total dropped packets	• 0			
Total dropped packets	: 0	Last report incomplete reason	· N/A			
Last report incomplete reason	: N/A	Last report incomplete at	· N/A			
Last report incomplete at	: N/A	Buffer full count	: 0			
Buffer full count	: 0		. •			

Device module name	: pdtmgr	Device module name	: portal
Cloud module name	: pdtmgr	Cloud module name	portalmor
Connection state	: Connected	Connection state	Connected
Module URL	:	Module URL	
https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/pe	dtmgr?D=219801A2YF821BE00	https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/p	ortalmgr?D=219801A2YF821BE000Y3
0Y3		Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022
Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022	Duration	: 00d 00h 01m 05s
Duration	: 00d 00h 01m 05s	Process state	: Message received
Process state	: Message received	Failure reason	: N/A
Failure reason	: N/A	Last down reason	: N/A
Last down reason	: N/A	Last down at	: N/A
Last down at	: N/A	Last report failure reason	: N/A
Last report failure reason	: N/A	Last report failure at	: N/A
Last report failure at	: N/A	Dropped packets after reaching buffer li	mit : 0
Dropped packets after reaching buffer lin	mit:0	Total dropped packets	:0
Total dropped packets	: 0	Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete reason	: N/A	Last report incomplete at	: N/A
Last report incomplete at	: N/A	Buffer full count	• 0
Buffer full count	: 0		

Device module name	: stamgr
Cloud module name	: diagnosis
Connection state	: Disconnected
Module URL	: N/A
Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: N/A
Failure reason	: N/A
Last down reason	: N/A
Last down at	: N/A
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buff	er limit : 0
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0

Cloud module name	: stamgr				
Connection state	: Connected				
Module URL	:				
https://oasisclouddev.h3c.com:443/v3/stamgr?D=219801A2YF821BE000Y					
Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022				
Duration	: 00d 00h 01m 05s				
Process state	: Message received				
Failure reason	: N/A				
Last down reason	: N/A				
Last down at	: N/A				
Last report failure reason	: N/A				
Last report failure at	: N/A				
Dropped packets after reaching buffe	er limit : 0				
Total dropped packets	: 0				
Last report incomplete reason	: N/A				
Last report incomplete at	: N/A				
Buffer full count	: 0				

APがCloudnetに登録された状態(続き)

Cloud module name	: ssidmgr	Cloud module r
Connection state	: Connected	Connection stat
Module URL	:	Module URL
https://oasisclouddev.h3c.com:443 0Y3	/v3/ssidmgr?D=219801A2YF821BE00	Connected at
Connected at	: Tue Mar 15 08:32:54 2022	Process state
Duration	: 00d 00h 01m 05s	Failure reason
Process state	: Message received	Last down reas
Failure reason	: N/A	Last down at
Last down reason	: N/A	Last report failu
Last down at	: N/A	Last report failu
Last report failure reason	: N/A	Dropped packe
Last report failure at	: N/A	Total dropped p
Dropped packets after reaching bu	ffer limit : 0	Last report inco
Total dropped packets	: 0	Last report inco
Last report incomplete reason	: N/A	Buffer full count
Last report incomplete at	: N/A	
Buffer full count	: 0	

: measureserver
: Disconnected
: N/A
: N/A
: 00d 00h 00m 00
: N/A
imit : 0
: 0
: N/A
: N/A
: 0

00s

Cloud module name	: auth-ppsk-dev
Connection state	: Disconnected
Module URL	: N/A
Connected at	: N/A
Duration	: 00d 00h 00m 00s
Process state	: N/A
Failure reason	: N/A
Last down reason	: N/A
Last down at	: N/A
Last report failure reason	: N/A
Last report failure at	: N/A
Dropped packets after reaching buffer limit : 0	
Total dropped packets	: 0
Last report incomplete reason	: N/A
Last report incomplete at	: N/A
Buffer full count	: 0



- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート

09 キッティングについて

10 マニュアルについて

予めCloudnet上にアカウントを作成

<u>アカウントを作成する時の注意点</u>

 アカウントを作成するとアカウント名は変更できません。
 アカウント名を変更する必要があれば、削除(アカウントをキャンセルする)して 新たに作り直す必要があります。この時、既に装置を登録していて、コンフィグ がクラウドに保管されていても、アカウントが削除されるとこの情報も削除されます。



アカウントは階層管理ができます

<u>テナント(マスターのアカウント)</u>

- 階層のトップのマスターアカウントは作成した配下の全てのサイトに登録された装置 に対して操作権限があります。
- それぞれの配下のSierの案件ごとにサブアカウントを作成してサイトを作成し、装置 を登録することができます
- サブアカウントでは他のサブアカウントの情報にアクセスすることができませんので セキュリティ上は問題ありません。

<u>メールアカウント</u>

 アカウント、サブアカウント毎にメールアドレスを登録する必要があります。予めSier のためにテナントがアカウントを作る際にSierの担当者が決まっておらず、登録する メールアドレスが不明な場合、ダミーのメールアドレスを登録して、後ほど変更する ことができます。ちなみに、メールアドレスは、Cloudnet全体でユニークでなければ なりませんので、使いまわしはできません。

装置をCloudnetに登録する前に

装置のファームウェアは工場出荷時の推奨バージョンがインストールされております。

しかし、実際にキッティングするときには、すでに古くなっております。そのために、まず は最新もしくはその時点での推奨バージョンをインストールすることが重要です。この 作業も、キッティングの一環として考えてください。

特にAPに関しては工場出荷時のまま構築されて問題が発生しております。 例えば、あるAPの初期バージョンではFITモードのみサポートしていてCloudAPに変 更できないという事例を見ております。また、CloudAPモードをサポートした初期では Cloudnetに登録したらデバイスビューが表示されないなどもまれにありました。

大量にバージョンアップするヒントとして"<u>H3C_多量のAPの一括バージョンアップの一つ</u> の方法"を参考にしてください。
装置をCloudnetに登録しておきます

<u>Cloudnetに登録するために必要な情報</u>

- Cloudnetに登録するために必要な情報は装置のシリアル番号のみです。装置のIP アドレス情報は不要で、装置がインターネットにつながっていなくても構いませんの で、予め登録しておくことができます。シリアル番号は装置の入っている箱に印刷さ れておりますので箱から出さなくても登録はできます。
- 箱を紛失した場合はコマンドで確認できます。
 <H3C> display device manuinfo

S5024PV3		
[S5024PV3] dis device	e m	anu
Slot 1 CDU 0.		
510C I CF0 0.		
DEVICE_NAME	:	S5024PV3-EI-HPWR
DEVICE_SERIAL_NUMBER	:	219801A1QH9204Q0001B
MAC_ADDRESS	:	FC60-9B2C-29DE
MANUFACTURING_DATE	:	2020-04-25

装置はExcelにシリアル番号を記入し、一括登録可能

A	A14 \checkmark : $\times \checkmark f_x$					
	A	В	С			
1	Site	Device Name	SN			
2	サイト名を入力	装置名を入力	シリアル番号を入力			
3						
4						



スイッチ、ルーター、無線コントローラーはネットワークにつなげてインターネットにアク セス出来れば、Cloudnetでの管理が始まりますので、Cloudnetでコンフィグを完成/変 更することができます。

APは工場から届いた状態であれば、FITモード(無線コントローラから管理されるので、 無線コントローラーが無い状態ではリブートを繰り返します)です。 しかし、無線コントローラーで管理されていれば、Cloudnetに登録する必要はありません。無線コントローラ経由で監視、管理できます。

Cloudnetで直接監視、管理するためにはAPを箱から出して、PoEに接続して、<u>コン</u> <u>ソールからCloud APモードに変更する</u>必要があります。この作業が<u>APのキッティング</u> として必要になります。

スイッチ、ルーター、無線コントローラー、AP共通

デフォルトではIPアドレスはDHCPから取得しますが、固定IPで出荷する場合は、以下のようにします。

75

<H3C>sys System View: return to User View with Ctrl+Z. [H3C]interface Vlan-interface 1 [H3C-Vlan-interface1]ip address x.x.x マスク [H3C-Vlan-interface1]quit [H3C]save force Validating file. Please wait... Configuration is saved to device successfully. [H3C]quit <H3C]sys

装置はCloudnet上の2か所には登録できません

よくあることですが、試験的に用意したサイトに登録したままにしておいて、登録した本人もどこに登録したか忘れていて、新たに登録できないことがあります。

従って、このようなことを防ぐために試験が終わったら登録を削除してください。



Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

装置を削除し忘れた場合

登録しようとするとエラーメッセージがでますので、指示に従ってCloudnetから登録を 解除して再度登録します。

			デバイスのバインド解除		
追加矢敗, デバイス 21980 登録されました, リリース ば、メールで連絡してくだ	1A2959199G0001G クラウドプラッ するけ <mark>はここをクリット</mark> もし何 さい h3c_oasis@126.com	ットフォームに か質問があれ	説明:現在はAC製品のみがデバイスの拘束操作を 一日に最大5回まで 練り解除ステップ:	サポートしており,Release 5420及び以降のソフトウェアバージョンでなけ	けれまならない
		クローズ	2、このデバイスのコマントの参加 3、現在のページに戻ってリフレッシュホタン シリアル番号 219801A29591996	得したアンロックコードをコピーする \て,システムビューでコピーされたコマンドを実行する /セッ↓ ← 補りの結果を確認します 50001G	<u>ک</u> ۶۳۳/۲۰۲۲
デバイスのバインド解除			ο υσινέα		
			シリアル番号	リリースコード	解除状態
説明:現在はAC製品のみがデバイスの拘束操作をサポー 一日に最大5回まで	ートしており,Release 5420及び以降のソフトウェアバージョンでなければ	36ない			データなし
縛り解除ステップ: 1. 接続解除装置のシリアル番号を入力し、取得した 2. このデバイスのコマンドコンソールにおいて、3 3、現在のページに戻ってリフレッシュボタンをク	たアンロックコードをコビーする システムビューでコビーされたコマンドを実行する クリックして,縛りの結果を確認します				
シリアル番号 219801A2959199G000	1G				<i>仁</i> 」 + +
装置上にこのコマンドを設定して装置を終	搏り(24時間以内有効)解除してください:cloud-management (unbinding-code 4B54z034cF85DYE3 コピーコマン		に解除コートをAP上 C美	行しまり
			<h3c>sys</h3c>		
000000			System View: re	turn to User View with Cl	trl+Z.
シリアル番号	リリースコード	解除状態	[H3C]cloud-mar	hagement unbinding-code	e 4B54z034cFxxxxx
219801A2959199G0001G	4B54z034cF85DYE3	まだ解りません	[H3C]		
Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1			[]		

装置の設定はCloudnetから装置へダウンロードされます

APの場合、箱から出して、動作モードをCloudAPにしてIPアドレスを割り当て(オプション)てから箱に戻し、現地でネットワークに接続すると、予めCloudnetに行われた設定がダウンロードされて電波をだすようになります。

設定はCloudnet上に作成したサイトに施せば、サイトに登録された全てのAPに同じ設 定がダウンロードされます。例えば、サイトに20台のAPを登録し、ロビーのAPのみ異 なる電波を出すような場合、別のサイトを作成してそこにコンフィグを施して当該APを 登録します。



- 1 APの動作モードの確認と変更
- 02 ハンズオン用Cloudnetアクセスアカウント
- 03 Cloudnetへのアクセス準備
- 04 Cloudnetへのログインアカウントとサイトの作成
- 05 Cloudnetへ装置の登録
- 06 CloudAPの設定
- 7 CloudAPとクライアントの状態確認
- 08 Cloudnet接続トラブルシュート
- 09 キッティングについて

10 マニュアルについて

マニュアルのダウンロードサイト

https://www.h3c.com/jp/



http://www.h3c.com/en/Support/Resource_Center/Technical_Documents/



製品カテゴリーの選択



個別製品の選択

H3C WX1800H Series Access Controllers	H3C WX5800H Series Access Controllers	H3C 802.11ax Series Access Points	
H3C WX1800H Series Access Controllers Learn More →	H3C WX5800H Series Access Controllers Learn More →	H3C WA6638 Access Point Learn More →	
H3C WX3800H Series Access Controllers	H3C 802.11ac Wave2 Series Access Points	H3C WA6636 Access Point Learn More →	
H3C WX3800H Series Access Controllers Leam More →	H3C WA510H Access Point Learn More →	H3C WA6630X Access Point Learn More →	
	H3C WA530 Access Point Learn More →	H3C WA6628X Access Point	
	H3C WA530X Access Point Learn More →		

設置、コマンド、コンフィグ、保守マニュアル

НЗС	Products & Technology	tification
Technical Documents	Software Download	Knowledge Base
Technical Documents	Command References	
Trending	Title	Date
Install	H3C Access Controllers Command References(R5426P02)-6W103	10-12-2020
Command →	 → 00-About the H3C command references → 01-License Management Command Reference 	
Configure	 → 02-Fundamentals Command Reference → 03-System Management Command Reference 	
Maintain	→ 04-Interface Command Reference	
	→ 05-Network Connectivity	
	→ 06-WLAN Access Command Reference	
	 → 07-AP and WT Management Command Reference → 08-WLAN Security Command Reference 	

日本語資料、FAQなど準備中

https://h3cgroupmy.sharepoint.com/:f:/g/personal/gw_koshiromasahiro_h3c_com/Ei BUIIdoWxFDnfFta80H7N4B6bQhI1dv263wp-SoMyJ36g?e=cmzjxu

	名前 ~	更新日時 \vee	更新者 🗸	ファイル サイズ \smallsetminus
<u>_</u> 8	Certification	4 日前	koshiromasahiro gw35	1 個のアイテム
<u>8</u>	common	3月17日	koshiromasahiro gw35	5 個のアイテム
<u>_8</u>	firewall	3月17日	koshiromasahiro gw35	9 個のアイテム
8	Oasis	3月19日	koshiromasahiro gw35	5 個のアイテム
<u>_8</u>	Switch	3月19日	koshiromasahiro gw35	4 個のアイテム
R	wireless	3月17日	koshiromasahiro gw35	3 個のアイテム



www.h3c.com

www.h3c.com